

令和3年5月12日

福知山市議会議長 芦田真弘 様

予算審査委員会委員長 野田勝康

委員会審査報告書

本委員会に付託された議案について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第80条の規定により報告します。

記

1 委員会付託議案

- ・議第6号「令和3年度福知山市一般会計補正予算（第2号）」
- ・議第7号「財政調整基金の繰入れについて」

2 審査の概要

5月11日に委員会を開催し、付託議案の審査を行いました。

各所管部署より詳細な説明を受け議案審査を行いましたので、主な概要について報告します。

初めに、議第6号のコミュニティ助成事業について、「補助採択に至った経過」を問う質疑があり、「丸田ヶ丘自治会には集会所がないため、地元自治会は当初、本市の集会施設等整備事業を活用し、建設する予定であった。しかし、今回一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業に該当したため、申請し決定を受けたものである」。また、「大堀区自治会においては、災害時の対応強化のため、資材の導入を目的として申請され、採択を受けたものである」との答弁がありました。続いて、「コミュニティ助成事業は毎年この時期に採択されるのか」を問う質疑があり、「その通りである」と答弁がありました。

次に、福知山市緊急事態措置協力金対象外事業者応援事業について、「受付期間」を問う質疑があり、「6月には受付を開始できるように準備を進めており、終了時期については今後検討する」との答弁がありました。続いて、「1月の臨時議会で時短要請協力金対象外事業者応援給付金事業の積算を説明されたときは、法人550件、個人事業主370件であったが、今回提案の事業では法人320件、個人事業主680件であるが、なぜ違うのか。また、1月の臨時議会で議決をした事業の現在の受付件数の状況」を問う質疑があり、「1月の時は、商業に関する統計数値から推測して法人と個人事業主の数を見込んで積算した。その事業の受付状況は4月末時点で法人が180件、個人事業主

が409件であり、今後7月まで受付ける分を見越して最終的に法人320件、個人事業主680件の見込みとし、それを今回の事業費の積算根拠とした」と答弁がありました。

なお、議第7号についての質疑はありませんでした。

討論は、ありませんでした。

3 審査結果

- ・議第6号 全員賛成で原案可決
- ・議第7号 全員賛成で原案可決